

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



—— 創立指揮者 渡邊暁雄 ——

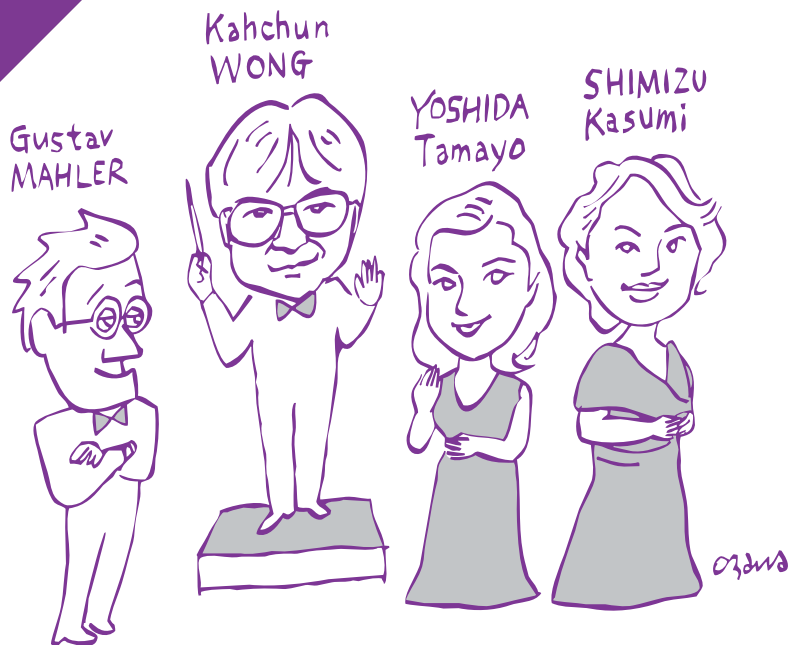
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA
SUBSCRIPTION
CONCERTS

2025

3

MAR

第 768 回
東京定期演奏会



サントリーホール
2025年3月7日(金) 19:00 3月8日(土) 14:00

日本フィルハーモニー交響楽団

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

電源 OFF	アラームOFF 電源OFF	演奏中は携帯電話や時計のアラームなどデジタル機器の電源はお切りください。
音にご注意を	ビニール袋	マジックテープやファスナーの音 靴にしまう、または下へ置くなど物音がたたないようにご配慮ください。
	船の袋	鈴などアクセサリがついたストラップ 靴にしまうなど鳴らないようにご配慮ください。
	補聴器の音	ハウリングをおこさないよう、しっかりと装着し、適切な音量に調整をお願いいたします。
声と拍手にご注意を	私語 せき	演奏中の私語はご遠慮ください。咳をする時はハンカチなどで口を覆って響かないようご配慮を。また、拍手やブラボーは指揮棒がおりてから最後の余韻までお楽しみください。
撮影禁止	録音禁止 録画禁止 写真撮影禁止	演奏中の録音・録画・写真撮影は、固くお断りしております。 ※演奏終了後に写真撮影可能な公演がございます。 詳細は公演時にご案内いたします。
周囲にご配慮を	身を乗り出さない つばの広い/高さのある帽子	席から身を乗り出したり、着用している帽子が後ろの席の視界を遮っていることもございます。周囲にご配慮を。



終演時のカーテンコールで写真撮影が可能です。
撮影はスマートフォン・携帯電話のみ、自席にご着席のまま行い、動画の撮影はご遠慮ください。

撮影に関しては以下のルールを守ってくださいますようお願い申し上げます

- ・アンコール演奏中の撮影はご遠慮ください
- ・スマートフォン、携帯電話以外のカメラでの撮影はご遠慮ください
- ・フラッシュの使用はお控えください
- ・動画の撮影はお控えください
- ・撮影の際、手を高く上げるなど周りのお客様のご迷惑になる行為にご注意ください
- ・自席にご着席のまま撮影をお願いいたします
- ・SNS等に掲載する際は、ほかのお客様のうつりごみにご注意ください
- ・自撮り棒などの使用はお控えください
- ・演奏中はスマートフォン、携帯電話の電源をお切りください(録音・録画は違法行為です)

SNSに投稿いただく際は、ハッシュタグ #日本フィル #japanphil をつけてください!

目次 CONTENTS

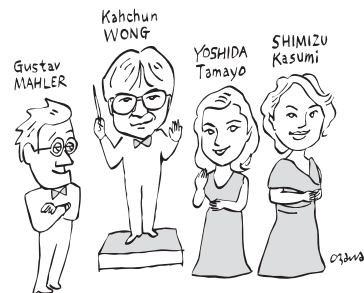


©Angie Kremer

■ プログラム	4
■ 出演者プロフィール	6
■ プログラム・ノート- 広瀬 大介 -	10
■ 歌詞対訳	13
■ 写真プレイバック- 2024年11月~2025年1月 -	15
■ 次回東京定期演奏会 指揮者にインタビュー アレクサンダー・リープライヒ編	16
■ 今後の日本フィル出演公演	18
■ 今後のカーチュン・ウォン出演公演	20
■ あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ	22
■ 感動の共有 ~ご支援のお願い~	29
■ 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名	30
■ パトロネージュご芳名	34
■ Member's TVU CHANNEL 配信一覧	36
■ 新入団員紹介	37
■ インフォメーション	38
■ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿	39

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 768th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第768回 東京定期演奏会



サントリーホール Suntory Hall

2025年 3月7日(金)午後7時開演 / 8日(土)午後2時開演
7:00p.m., Friday, 7th & 2:00p.m., Saturday, 8th March, 2025

■ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会では、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今月は広瀬大介さんです。

金曜日 / 18:30 ~
土曜日 / 13:20 ~

主催 / 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

協賛 / 株式会社ウテナ 鹿島建設株式会社

三井不動産株式会社

ホッカンホールディングス株式会社

UBE株式会社

助成



文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

後援 / 駐日シンガポール共和国大使館

文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

表紙イラスト / 小澤 一雄

マーラー: 交響曲第2番《復活》ハ短調

Gustav MAHLER: Symphony No.2 "Auferstehung" in C-minor

約80分

休憩はございませんので、予めご了承ください

指揮: カーチュン・ウォン [首席指揮者]

Conductor: Kahchun WONG, Chief Conductor

ソプラノ: 吉田 珠代

Soprano: YOSHIDA Tamayo

メゾソプラノ: 清水 華澄

Mezzo Soprano: SHIMIZU Kasumi

合唱: 東京音楽大学

Chorus: Tokyo College of Music

コンサートマスター: 田野倉 雅秋 [日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

Concertmaster: TANOKURA Masaaki, JPO Solo Concertmaster

この演奏会の模様はNHKにて放送予定です

NHK-Eテレ「クラシック音楽館」

2025年4月13日(日)夜9時~

※やむを得ず休止・延期となる場合がありますがご了承ください

<https://www.nhk.jp/p/ongakukan/ts/69WR9WJKM4/>



*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。



Conductor

指揮

カーチュン・ウォン [首席指揮者]

Kahchun WONG, Chief Conductor

©Ayane Sato

日本フィルハーモニー交響楽団首席指揮者およびドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者を務めるシンガポール出身のカーチュン・ウォンは、その舞台における圧倒的な存在感と東洋と西洋の芸術的遺産を探求し続ける思慮深さにおいて国際的に高く評価されている。2024年秋からはサー・マーク・エルダー氏の後任として、英国マンチェスターに本拠を置くハレ管弦楽団の首席指揮者兼アーティストック・アドバイザーに就任した。

2016年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝。ニューヨーク・フィルハーモニック、クリーヴランド管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団をはじめとする著名なオーケストラに客演。

ウォンは多くの現代作曲家と強い信頼関係を築いており、今シーズンはバービカン・センターでBBC交響楽団と共に細川俊夫の《祈る人》の英国初演、およびドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮

者就任記念演奏会のために特別に委嘱された、タイの作曲家ナローン・プランチャルーンの《影の反映》の世界初演、また2022年には高名な導師でありインド人ヴァイオリニストであるカラ・ラムナスのために書かれた、レーナ・エスマイルの「ヒンドウスタンヴァイオリンのための協奏曲」をシアトル交響楽団演奏にて世界初演したほか、2019年にはニューヨーク・フィルハーモニックとタン・ドゥン（譚盾）の《火の儀式》の米国初演を指揮している。国内においては日本フィルハーモニー交響楽団とのサントリーホール定期公演シリーズにて伊福部昭、芥川也寸志、小山清茂、外山雄三らの作品を定期的に演奏している。2022年、東京オペラシティ財団の招聘により、武満徹の意欲的な作品《弧（アーク）》を中心とした管弦楽作品を集めた公演を大成功に導き、日本の主要批評家によってその年の最も優れた演奏会の一つに選ばれた。



Soprano

ソプラノ

吉田 珠代

YOSHIDA Tamayo

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。卒業時に桑原賞受賞。同大学院及び新国立劇場オペラ研修所修了。2006年文化庁新進芸術家留学生としてイタリア・ボローニャ王立音楽学校で研鑽を積む。08～10年ロームミュージックファンデーション特別研究生に選出されミュンヘン及びウィーンに留学。

ファビオ・ルイーゼ、チョン・ミュンフン、ユーベル・スダーン、アンドレア・バッティストーニ諸氏をはじめとする世界的指揮者との共演を重ね、これまでに小澤征爾音楽塾、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、新国立劇場、日生劇場、PMF等に出演。

10年オーストリア・シュタイヤー音楽祭《ドン・ジョヴァンニ》ドンナ・アナでヨーロッパ・デビュー。12年小澤征爾音楽塾《蝶々夫人》（関係者公開公演）では外国人キャスト初日公演降板の為、急遽タイトルロールを務め小澤氏から賛辞を得た。15年新国立劇場高校生のための鑑賞教室《蝶々夫人》タイトルロール、17年同《カルメン》ミカエラ等に出演。18年

サントリーホールジルヴェスター・コンサート《こうもり》では外国人歌手に代わり急遽ロザリンデ役として舞台を務めた。以降も、23年東京・春・音楽祭イタリア・オペラ・アカデミー《仮面舞踏会》（演奏会形式）アメリア、24年二期会《コジ・ファン・トゥッテ》フィオルディリージ等で好評を博している。

コンサートでも、16年サントリーホール30周年記念ズービン・メータ指揮ウィーン・フィル「第九」、17年ウィーン楽友協会「第九」、同年サントリーホール主催ジュゼッペ・サバティエリ指揮ロッシーニ「ミサ・ソレムニス」、19年日中友好記念・上海フィル「第九」、同年PMFクリストフ・エッセンバッハ指揮マーラー「千人の交響曲」のソリストとして活躍。24年パブロ・エラス・カサド指揮N響定期《三角帽子》では指揮者から高い評価を受けた。

第6回静岡国際オペラコンクール最高位及び三浦環賞受賞。第12回岩城宏之音楽賞受賞。二期会会員



Mezzo Soprano メゾソプラノ

清水 華澄

SHIMIZU Kasumi

©Mariko Tagashira

国立音楽大学卒業及び同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所修了後、文化庁在外派遣研修員及びロームミュージックファンデーション在外音楽研究員としてイタリアで研鑽を積む。

これまでにオペラでは《アイダ》アムネリスをはじめ、二期会では《ドン・カルロ》エポリ公女、《イル・トロヴァトーレ》アズチーナ、《フィガロの結婚》マルチェリーナ、《ローエングリン》オルトルート、《カヴァレリア・ルスティカーナ》サントウツア、《サロメ》ヘロディアス等に出演。新国立劇場では《リゴレット》マッダレーナ、《オテロ》エミーリア、《ボリス・ゴドゥノフ》女主人等を演じ、《紫苑物語》(新国立劇場委嘱作品・世界初演)ではうつろ姫で絶賛を浴びた。日生劇場では《メデア》ゴラ、《アイナダマール》(日本初演)ロルカ、《ルサルカ》イェジババ等を演じており、最近では兵庫県立芸術文化センター《蝶々夫人》で初のスズキを演じて新境地を拓いた。

コンサートでも全国の主要オーケ

ストラと共演しており、モーツァルトおよびヴェルディ「レクイエム」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」、「第九」、メンデルスゾーン「エリア」、ブラームス「アルト・ラプソディ」、ブルックナー「テ・デウム」、マーラー「復活」「交響曲第3番」「千人の交響曲」「大地の歌」等で国内外の著名指揮者から厚い信頼を寄せられている。

国立音楽大学及び同大学院准教授、名古屋音楽大学客員准教授。二期会会員

清水華澄公式ホームページ:

<https://kasumi-shimizu.com/message/>

公式X(旧Twitter)@shimizukasumi:

<https://x.com/shimizukasumi>

公式Instagram

@kasumi.shimizu:

<https://www.instagram.com/kasumi.shimizu>



Chorus

合唱

東京音楽大学

Tokyo College of Music

東京音楽大学合唱団は「合唱」授業科目の履修者から選抜された学部生と声楽専攻の大学院生を中心に構成する混声合唱団で、国内外の著名オーケストラと数多くの共演を果たしている。

日本フィルハーモニー交響楽団との共演は、「第九」を始めとして1979年以来40年以上の歴史を持つ。

2018年11月にサンクトペテルブルクフィルハーモニー交響楽団《イワン雷帝》、2019年11月にNHK音楽祭「シンフォニック・ゲーマーズ4」、2021年6月に「めぐろで第九2020+1」、

2022年8月に「フェスタサマーミュージックKAWASAKI 2022」に出演。2023年には日本フィルハーモニー交響楽団「クレルヴォ交響曲」「第九」《道化師》「カルミナ・ブラーナ」、2024年には「地中海のテーマ」「第九」に出演。その他、大学主催演奏会にも出演している。

合唱指導は2024年度より、志村文彦、杉野正隆、藤牧正充、浅井隆仁の各氏に加え、フレンドリー・アドバイザーとして広上淳一氏を迎えている。



プログラム・ノート 解説: 広瀬 大介

❖ マーラー: 交響曲第2番《復活》ハ短調

グスタフ・マーラー(1860-1911)による《交響曲第2番》研究は後述のとおり、成立過程が錯綜しているため、近年においてもなおさまざまな試みが続いている。そのうちもっとも話題となったのは、キャプラン版の登場だろう。1982年、アメリカの実業家ギルバート・キャプラン(1941-2016)がこの曲を指揮して以来、キャプランはこの曲だけをあつかう専門の指揮者として世界各地のオーケストラと共演を重ねる。自身の演奏に留まらず、豊富な資金力を活かして資料を集め、2005年にはマーラーの自筆譜(1894年)を元に校訂した「キャプラン版」を出版したことも話題となった。

2010年8月には、このキャプランの成果を取り入れつつ、新批判全集の《第2番》総譜が出版された。1910年4月17日、パリ・シャトレ座でマーラーがこの作品を指揮する際、詳細な書き込みをした「ヴァインベルガー版総譜(初版)」(1979年に発見)を、研究の新たな成果として校訂に取り入れた。マーラーは生涯で13回《交響曲第2番》を指揮している。最後に指揮したパリ公演で、絶えず自作に訂正の手を施し続けたマーラーは、総譜の表紙に「訂正済、

これのみ真正なものと認める」という書き込みを遺した。つまり、この総譜こそマーラーの最終的な意図を反映している、と見なすことが一応可能なわけである。この総譜はエルヴィン・ラッツが手がけた旧全集編纂の際には発見されておらず、2005年のキャプラン版と比べても、数多くの訂正が施されている。

指揮者としての活動の合間を縫う形で、夏休みに風光明媚な地で集中して作曲するというマーラーのライフスタイルは、本作の作曲時期に確立している。もとは交響曲の一部として着想し、交響詩として完成させた《葬礼》(1888)を、もとの意図に従って新しい交響曲の冒頭楽章として用いた。1894年に成立した最終楽章(第5楽章)では、フリードリヒ・ゴットリーブ・クロプシュトック(1724-1803)による主の復活を讃えるコラルの詩をマーラー自身が手を加えた形で用いること、つまりベートーヴェンの《第九》よろしく音楽を用いることを決めて以来、間の楽章をどのような形で繋いでいくその手法に悩んだことになる。

1895年3月4日、第1楽章から第3楽章まで、すなわち純粋に管弦楽だ

けで演奏される前半部分が、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団によって先行演奏された。演奏会自体はリヒャルト・シュトラウスが指揮を執ったが、マーラーはこの自作だけを指揮したと考えられている。全曲の初演は同年12月13日、同じくベルリン・フィルが担当した。マーラーはここで勝負をかけるべく、私財を投じてさまざまな費用を工面したこともあり、初演は大きな成功を収めるに至った。この作品の成否が自身の人生の切所であることを、だれよりもわきまえていたのだろう。この賭けに勝ったことで、マーラーは音楽家としてのキャリアをさらに大きく切り拓いていく。

前述の通り、マーラー自身はこの作品を「みずから作曲した最初の交響曲」ととらえていた。本作がベルリンで初演された当時、後に《交響曲第1番》となるはずの曲は、《5楽章からなる交響曲様式の交響詩「巨人」》という題名を有するのみだった。とはいえ、この初めての「交響曲」も、後述の通り標題的要素を多く含み、実質的には交響詩として作られていることには注意が必要だろう。

この解説でも、標題的な内容を持つ音楽としてマーラーが本作を構想し、自身がその内容を説明していることを避けてとおるわけにはいくまい。

もともとは「葬礼」というタイトルであったとおり、**第1楽章**では《交響曲第1番》に登場した英雄の死が描かれている、と作曲家自身が語っている。マーラーの世界観において、この時期の交響曲同士は緩やかなつながりをもって構想されたことが窺える。楽章終了直前に木管とトランペットで奏されるハ長調主和音→ハ短調主和音への不気味な移行も、後の《第6番》以降の作品では頻りに登場するが、すでにこの時期からその萌芽が垣間見られる。

なお、第1楽章の終わりに「少なくとも5分以上の休みを置くこと」という指示があることは有名だが、あくまでも筆者の個人的な意見では、この指示は演奏者に休息を与えるという意味合いよりはむしろ、この楽章が前の《交響曲第1番》からの続きであるため一区切りを入れ、そして第2楽章から新たな物語が紡がれることを示唆するためのものではなかったか。であればこそ、すでにひとまとまりの曲として受け容れている現代において、この指示がほとんど守られないことがないのも、ある程度納得がいくのではなかろうか。

続く2つの楽章は、それぞれ「斃れた英雄の人生の1コマ」であり、**第2楽章**は舞曲レントラー風の楽想、**第3楽章**はスケルツォとして《少年の不

思議な角笛 第6曲「魚に説教するパドヴァの聖アントニウス」が(声楽を伴わぬ形で)転用された。マーラーの言葉によれば、第2楽章は過去の回想であり、その回想から現実社会に戻った第3楽章で悪夢のような怖しさをもって迫る、という。第4楽章には同じく《角笛》から《原光》が転用され、マーラーにおける交響曲と歌曲の近親性を示す格好の例とされる。みずからは神のごとく、神の御許へと戻っていく、その感覚こそが、卑俗な世間と崇高な天上が地続きにつながるマーラーの世界観そのものの表現であり、それはさらに《交響曲第3番》においても、より精緻に、より大規模に表現されることになる。

休みをおかずにそのまま続けるよう指定された第5楽章。作曲家の言葉によれば「最後の審判とその後の復活」が描かれているこの楽章は、極度に規模が肥大したソナタ形式が採られ、提示部の「審判」と再現部の「復活」が、巧みにモチーフの関連づけを有しつつ描かれる。「Aufersteh'n, ja, aufersteh'n wirst du, 甦(よみがえ)る そうおまえは甦る」と神秘的に歌われる変ト長調の響きこそ、現世と天上の世界が交錯する、マーラーにとっての決定的瞬間であろう。マーラーがこれを「愛」と表現したのは、どこかにワーグナー

的な、《トリスタンとイゾルデ》に見られるような、愛の成就をもたらす死から一步踏み込んだ世界観の提示を目指したからではなかったか。第5楽章冒頭でホルンがハ長調で示した動機が、そのまま膨れあがって、変ホ長調で大団円を導く。交響詩、歌曲、そして交響曲が互いの境界を越え、緩やかにひとつの作品となって結実するマーラーの作曲技法によって、この後《第4番》までは、このような「ハイブリッド交響曲」が生まれていくことになる。

楽器編成：フルート4(ピッコロ持替え4)、オーボエ4(イングリッシュ・ホルン持替2)、クラリネット4(E♭管クラリネット持替1、バス・クラリネット持替1)、E♭管クラリネット1、ファゴット4(コントラ・ファゴット持替2)、ホルン6、トランペット6、トロンボーン3、バス・トロンボーン1、チューバ1、ティンパニ3、大太鼓、シンバル、小太鼓、トライアングル、グロッケンシュピール、鐘、むち、タムタム、ハープ2、オルガン1、弦楽5部、ソプラノ独唱、アルト独唱、合唱
バンド：ホルン4、トランペット4、ティンパニ1、大太鼓、シンバル、トライアングル

4. Urlicht

Alt solo:

O Röschen rot,
Der Mensch liegt in größter Not,
Der Mensch liegt in größter Pein,
Je lieber möcht' ich im Himmel sein.
Da kam ich auf einen breiten Weg,
Da kam ein Engelein
und wollt' mich abweisen.
Ach nein, ich ließ mich nicht abweisen!

Ich bin von Gott
und will wieder zu Gott,
Der liebe Gott wird mir
ein Lichtchen geben,
Wird leuchten mir
bis in das ewig selig' Leben!

5. Auferstehung

Chor und Sopran:

Aufersteh'n, ja, aufersteh'n wirst du,
mein Staub, nach kurzer Ruh.
Unsterblich's Leben
wird, der dich schuf, dir geben!

Wieder aufzublüh'n wirst du gesät.
Der Herr der Ernte geht
Und sammelt Garben,
Uns ein, uns ein, die starben.

原光 (『子供の不思議な角笛』)

アルト独唱

おお 紅きばらの花よ
ひとは 苦しみの極みにある
ひとは 辛さの極みにある
かなうものなら 天国に在りたい
みずからが たどった 広き道
天使が来て 私を 追い返そうとした

いや 追い返されるわけには
いかなかった
この身は 神から出で 神へと戻る

愛しき神は 灯明の一筋も
与えてくれよう
永遠の 祝福されし生へと
この身を照らすはず

復活 (クロブシュトック、マーラー)

合唱とソプラノ

そう おまえは甦る
わが塵よ 僅かな憩いの後に
死とは無縁の 生を
おまえを呼びしものから 与えられよう

おまえはふたたび 種まき 花咲かせよう
収穫を司る主が 往き
藁の束を 集めるだろう
われら 死せるものから

Alt solo:

O glaube, mein Herz, o glaube:
Es geht dir nichts verloren!
Dein ist, ja dein, was du gesehnt,
Dein, was du geliebt, was du gestritten!

Sopran solo:

O glaube: Du wardst nicht
umsonst geboren!
Hast nicht umsonst gelebt, gelitten!

Chor und Alt:

Was entstanden ist, das muß vergehen!
Was vergangen, auferstehen!
Hör' auf zu beben!
Bereite dich zu leben!

Sopran und Alt solo:

O Schmerz! Du Alldurchdringer!
Dir bin ich entrungen.
O Tod! Du Allbezwinger!
Nun bist du bezwungen!
Mit Flügeln, die ich mir errungen,
In heißem Liebesstreben
Werd' ich entschweben
Zum Licht,
zu dem kein Aug' gedrungen!

Chor:

Mit Flügeln, die ich mir errungen,
Werde ich entschweben!
Sterben werd' ich, um zu leben!
Aufersteh'n, ja aufersteh'n wirst du,
Mein Herz, in einem Nu!
Was du geschlagen,
Zu Gott wird es dich tragen!

アルト独唱

信ぜよ わが心よ 信じるのだ
なにも ^{うしろ} 畏われはしない
おまえが憧れしもの 愛せしもの
争いしものは その手の中に

ソプラノ独唱

信ぜよ おまえは甲斐なく
生まれたのではない
甲斐なく生き 苦しんだのではない

合唱・アルト

生まれしものは かならず滅びる
滅びしものは 生まれ変わる
震えるのは やめよ
生きることに 備えよ

ソプラノ独唱、アルト独唱

この苦しみ すべてを貫くものよ
おまえから 私は離れた
この死 すべてを とらえるものよ
とらわれたは おまえのほう
手に入れた この翼で
熱き愛に 身を焦がしつつ
私は 飛び去ろう
誰の目にも届かぬ 光に向けて

合唱

手に入れた この翼で
いまこそ 飛び立とう
私は 生きるために死ぬ
そう おまえは甦るのだ
この心 このひととき
脈打ってきたもの
おまえを 神のもとへ 導くだろう

Playback

プレイバック 

11月~1月の公演を
振り返ります



PHOTO 1 11月23日横浜定期演奏会、
24日名曲コンサート
前首席指揮者ピエタリ・インキネンが日本
フィルの指揮台に帰ってきました!
前半は神尾真由子さんとグラスノフのヴァイ
オリン協奏曲を、後半はついにR.シュトラウスの
《アルプス交響曲》をお届けできました



PHOTO 2 11月29日、30日東京定期演奏会*
日本デビューのバヴェウ・カプワさん登場!最初
は緊張の面持ちだったカプワさんですが
ゲネプロの最後には日本語でご挨拶してく
ださいました。
ソリストのセドリック・ティベルギアンさん、
コンマスの木野雅之と記念撮影!



PHOTO 3 12月8日相模原定期演奏会
下野竜也マエストロと、長年の友情で結ば
れた伊藤恵さんと共にオール・ベートーヴェン
プログラムをお送りいたしました。
開場中には、下野マエストロによる贅沢なプ
レートクも



PHOTO 4 12月15日~28日第九特別演奏会2024
前半は下野マエストロと、後半は小林研一郎
マエストロと渾身の第九をお届けいたしま
した。2024年も沢山のご来場ありがとうございます。
今年もどうぞよろしく願っています!



PHOTO 5 1月11日さいたま定期演奏会*
2025年、日本フィル最初の演奏会は沼尻竜
典マエストロ、三浦文彰さんとさいたま定期
演奏会。三浦さんの真っ直ぐな音色が美しい
ブラームス、後半は《新世界より》をお届けし
ました。
コンマスの田野倉雅秋と3人で記念撮影!



PHOTO 6 1月12日コパケン・ワールド
人気のコパケン・ワールドは今回も完売御
礼!ソロ・コンサートマスターの田野倉雅秋
がソリストを務め、メンデルスゾーンのヴァ
イオリン協奏曲をはじめ、《美しく青きドナ
ウ》、ドヴォルジャークの《新世界より》とい
うニューイヤーに相応しいプログラムをお楽
しみいただきました

*日本フィルのライブ・アーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
<https://members.tvuch.com>



NEXT CONCERTS
》 次回東京定期演奏会

第 **769** 回

サントリーホール

フレトウク 山野 雄大氏

2025年4月11日(金)19:00開演 18:30~

12日(土)14:00開演 13:20~

R.シュトラウスのスペシャリスト、リープライヒ
待望の《ツアラトゥストラはかく語りき》

指揮: **アレクサンダー・リープライヒ**

ヴァイオリン:
コリヤ・ブラッハー

ハイドン:交響曲第79番

ボリス・ブラッハー:ヴァイオリン協奏曲

アイヴズ:答えのない質問

R.シュトラウス:交響詩《ツアラトゥストラはかく語りき》

※当初の予定から変更になりました。

©Sammy Hart

©Felix Broede

1回券料金 S ¥9,000 A ¥7,500 B ¥6,500 C ¥5,500 P ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,000

※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー!

アレクサンダー・リープライヒ 編

きき手 後藤 菜穂子

—今回の選曲についてお聞かせいただけますか?

プログラムの鍵となるのは、チャールズ・アイヴズの《答えのない質問》です。せいぜい5~6分の短い作品ですが、私にとってこの曲がなぜ重要かといえば、レナード・バーンスタインがハーヴァード大学で行った連続講義*でこの曲を取り上げていたからです。そもそも講義自体のタイトルが『答えのない質問』だったので。

アイヴズは1908年にこの曲を作曲しました——のちに改訂しましたが、今回は初稿で演奏します。バーンスタインによれば、この「質問」とは、20世紀の音楽はロマン派の長調・短調から成る和声のままでよいのか、それともこれからの世界は無調なのか、とい

うものです。すなわち、調性はどこへ行くのか、という問いであり、それは誰にも答えられない質問なのです。でも、はっきりした答えがないからこそ鍵だと思っんですね。

これは、続いて演奏するR.シュトラウスの《ツアラトゥストラはかく語りき》にも共通している問いです。有名な冒頭はオクターヴと5度で安定していますが、長調でも短調でもないですし、その後の曲の中心となるのは八音(C)と口音(B♭)という半音階的な対比なのです。さらには、フガートのテーマは12音の音列でできており、シュトラウスがすでに無調を意識していたことを示唆しています。そして最後はロ長調の中、コントラバスの八音のピッツィカートで静かに締め括られます。シュトラウスという大編成で派手なイメージがあるかもしれませんが、実は多くの曲には明快な答えはないのです。

—どちらの曲でも、トランペットが重要な役割を果たしますね。

そのとおりです。トランペットとは本来、合図(シグナル)を出す楽器です。《ツアラトゥストラ》では、トランペットは冒頭だけではなく、全曲を通じて20回ほど現れますが、つねにハ長調で、それは私たちが呼吸している空間であることを示しています。

それに対して、アイヴズでのトランペットは問いかけなのです——調性はどこへ行くのか、と。弦楽器がト長調の美しい協和音を演奏するなか、トランペットが問いかけ、それに対して管楽器が不協和音を奏でます。その対比があるからこそ、調性がより美しく聴こえるのです。

—プログラム前半は、ハイドンの交響曲第79番で始まり、ボリス・ブラッハーのヴァイオリン協奏曲ではご子息のコリヤさんがソリストをつとめます。

ハイドンは大好きな作曲家です。交響曲第79番は明朗で快活な曲で、それ以前の「疾風怒濤」時代の曲のようなラディカルさはありませんが、それでも楽章の途中で複雑な線があつて、がらりと曲想が変わるなど、発想が自由な点におもしろさを感じます。きっと楽しんでいただけたと思います。

ボリス・ブラッハーは第二次世界大戦後、ベルリンの音楽大学で長年教鞭を取った作曲家で、いわゆるドイツの前衛派とは距離をおいていました。彼の弟子には、^{モリツグ}尹伊桑もいました。私は10年ほど前にブラッハーの《コンツェルトシュトゥック》をミュンヘン室内管弦楽団と録音しました。

今回演奏するヴァイオリン協奏曲は1948年に作曲された作品で、ヒンデミットのヴァイオリン協奏曲やハルトマンの《葬送協奏曲》などと同時代に書かれました。新古典主義的な作風で、とくにリズムの鮮やかさではハイドンと共通する部分があります。

ご子息のコリヤ・ブラッハーさんは、アバド時代のベルリン・フィルのコンサートマスターをつとめていらしたときによくお姿を見ていました。私はその頃、アバドのリハーサルをよく見学させていただいていたんです。初共演になりますが、彼の父君の作品と一緒にできることをたいへん楽しみにしています。

*1973年にバーンスタインが母校ハーヴァード大学で行った6回にわたる「ノートン講義」。テレビで放送され、のちにDVD化されたほか、書籍、CDにもなっている。

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

今後の日本フィル出演公演 2025年3月～5月

2025	公演/会場/日時	出演者/曲目	チケット/お問い合わせ
3月	第148回さいたま定期演奏会 ソニックシティ 15[土]14:00	指揮:梅田 俊明 バレエ:牧阿佐美バレエ団 プロコフィエフ:《ロメオとジュリエット》 (ソニックシティ特別版)	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	オービック・スペシャル・ コンサート2025 サントリーホール 17[月]19:00	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ピアノ:高木 竜馬 ナビゲーター:朝岡 聡 グリーク:ピアノ協奏曲 ドヴォルジャーク:交響曲第8番	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	杉並公会堂シリーズ2024-2025 第4回 杉並公会堂 21[金]15:00	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:中野りな チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 リムスキー=コルサコフ: 交響組曲《シエラザード》	お問い合わせ: 杉並公会堂
	第405回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール 22[土]17:00		日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	コノケン・ワールドVol.39 サントリーホール 23[日]14:00	指揮とお話: 小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ピアノ:田部 京子 ※当初の発表から出演者が変更になりました モーツァルト:ピアノ協奏曲第20番 リムスキー=コルサコフ: 交響組曲《シエラザード》	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	春休みオーケストラ探検 杉並公会堂 29[土]①11:50/②15:50	指揮:和田 一樹 お話:石井 あみ ビゼー: 歌劇《カルメン》より「闘牛士の行進」 アンダーソン: シンコペイテッド・クロック エルガー:《威風堂々》第1番 ほか ※子どもたちの五感をひらく体験イベントあり	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
4月	小学生からのクラシックコンサート ロームシアター京都サウスホール 6[日]14:00	指揮:園田 隆一郎 ナビゲーター:江原 陽子 プロコフィエフ: 交響的物語《ピーターと狼》 (日本フィルオリジナル台本による上演) ほか	お問い合わせ: エラート音楽事務所

日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911 [平日10時-17時]
日本フィルeチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>

公演の詳細は日本フィル・ホームページでご確認ください。www.japanphil.or.jp



2025	公演/会場/日時	出演者/曲目	チケット/お問い合わせ
4月	第769回東京定期演奏会 サントリーホール 11[金]19:00 12[土]14:00	指揮:アレクサンダー・リー・ブライヒ ヴァイオリン:コリヤ・ブラッハー ハイドン:交響曲第79番 ボリス・ブラッハー:ヴァイオリン協奏曲 アイヴズ:答えのない質問 R.シュトラウス: 交響詩《ツァラトゥストラはかく語りき》 ※当初の予定から変更になりました。	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	にじくら 〜トークと笑顔と、音楽と 第7回 サントリーホール 15[火]14:00	指揮:広上 淳一 ピアノ:小山 実稚恵 ナビゲーター:高橋 克典 ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第3番 映画音楽名曲集	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第406回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール 19[土]17:00	指揮:ピアノ:横山 幸雄 ショパン:ポーランドの歌による幻想曲 ショパン:演奏会用ロンド《クラコヴィアク》 ショパン:ピアノ協奏曲第1番	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	広上淳一&日本フィル 「オペラの旅」Vol.1 ヴェルディ:オペラ《仮面舞踏会》 (セミ・ステージ形式/全3幕/字幕つき) サントリーホール 26[土]17:00 27[日]17:00	指揮:広上淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] 演出:高島 勲 アメーリア:中村 恵理 リッカルド:宮里 直樹 レナート:池内 響 ウルリカ:福原 寿美枝 オスカル:盛田 麻央 シルヴァーノ:高橋 宏典 サムエル:田中 大揮 トム:杉尾 真吾 合唱:東京音楽大学 ほか ヴェルディ:オペラ《仮面舞踏会》	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第770回東京定期演奏会 サントリーホール 9[金]19:00 10[土]14:00	指揮:カーチン・ウォン[首席指揮者] ピアノ:サー・スティーン・ハフ 芥川也寸志:エローラ交響曲 ブリテン: バレエ音楽《パゴダの王子》組曲 ブラームス:ピアノ協奏曲第1番	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
5月	第75回杉並定期演奏会 杉並公会堂 17[土]15:00	指揮:大友 直人 トランペット: オッタビアーノ・クリストーフォリ ベルリオーズ:序曲《ローマの謝肉祭》 アルチュニアン:トランペット協奏曲 ベルリオーズ:幻想交響曲	お問い合わせ: 杉並公会堂
	第25回相模原定期演奏会 相模女子大学グリーンホール 18[日]14:00		日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪



©Angie Kremer

カーチン・ウォン [首席指揮者] 今後の公演

第770回東京定期演奏会 サントリーホール

2025年 5月9日(金) 19:00 開演 10日(土) 14:00 開演

ピアノ: サー・ステイーヴン・ハフ
芥川也寸志: エローラ交響曲
ブリテン: バレエ音楽《パゴダの王子》組曲
ブラームス: ピアノ協奏曲第1番

1回券料金 S ¥9,000 A ¥7,500 B ¥6,500 C 完売 P ¥5,000
Ys (25歳以下) ¥2,000

好評発売中

第149回さいたま定期演奏会 ソニックシティ

2025年 5月24日(土) 14:00 開演

ヴァイオリン: 服部 百音
シベリウス: ヴァイオリン協奏曲
マーラー: 交響曲第5番

1回券料金 S ¥6,000 A ¥4,500 B ¥3,500 Ys (25歳以下) ¥2,000

好評発売中

第410回名曲コンサート サントリーホール

2025年 5月25日(日) 14:00 開演

ヴァイオリン: 服部 百音
シベリウス: ヴァイオリン協奏曲
マーラー: 交響曲第5番

料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,500
Gs (70歳以上) ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,000

好評発売中

第773回東京定期演奏会 サントリーホール

2025年 9月12日(金) 19:00 開演 13日(土) 14:00 開演

マーラー: 交響曲第6番《悲劇的》

1回券料金 S ¥9,500 A ¥8,000 B ¥7,000 C ¥6,000
P ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,500

定期会員券
5月28日(水) 発売

1回券
6月20日(金) 発売

第410回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール

2025年 9月20日(土) 15:00 開演

ピアノ: 高木 竜馬
伊福部昭: SF交響ファンタジー第1番 ラヴェル: ピアノ協奏曲
ドヴォルジャーク: 交響曲第9番《新世界より》

1回券料金 S ¥9,500 A ¥8,000 B ¥7,000 C ¥6,000
P ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,500

定期会員券
5月28日(水) 発売

1回券
6月20日(金) 発売

第256回芸劇シリーズ 東京芸術劇場

2025年 9月21日(日) 14:00 開演

ピアノ: 高木 竜馬
伊福部昭: SF交響ファンタジー第1番 ラヴェル: ピアノ協奏曲
ドヴォルジャーク: 交響曲第9番《新世界より》

料金 S ¥9,500 A ¥8,000 B ¥7,000 C ¥6,000
Gs (70歳以上) ¥6,000 Ys (25歳以下) ¥2,500

6月12日(木) 発売

第774回東京定期演奏会 サントリーホール

2025年 10月17日(金) 19:00 開演 18日(土) 14:00 開演

ピアノ: 小川 典子 トランペット: オッタビアーノ・クリストーフォリ[ソロ・トランペット]
ショスタコーヴィチ: ピアノ協奏曲第1番 ショスタコーヴィチ: 交響曲第11番

1回券料金 S ¥9,500 A ¥8,000 B ¥7,000 C ¥6,000
P ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,500

定期会員券
5月28日(水) 発売

1回券
6月20日(金) 発売

第80回杉並定期演奏会 杉並公会堂

2026年 3月7日(土) 15:00 開演

ホルン: 信末 碩才 [首席奏者]
芥川也寸志: 交響管絃楽のための音楽 R. シュトラウス: ホルン協奏曲第1番
ストラヴィンスキー: バレエ組曲《火の鳥》(1945年版)

1回券料金 S ¥5,300 A ¥4,200 B ¥3,100
お申込み: 杉並公会堂

杉並公会堂オンライン一般
11月18日(火) 15時

電話予約発売
11月19日(水) 11時

第261回芸劇シリーズ 東京芸術劇場

2026年 3月8日(日) 14:00 開演

ホルン: 信末 碩才 [首席奏者]
芥川也寸志: 交響管絃楽のための音楽 R. シュトラウス: ホルン協奏曲第1番
ストラヴィンスキー: バレエ組曲《火の鳥》(1945年版)

料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000
Gs (70歳以上) ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,500

11月26日(水) 発売

あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、
あらゆる地域へ、世界へ

オーケストラと社会を結ぶ窓口「音楽の森」
～音楽との出会いや音楽のもたらすちからには、無限の可能性がある～

日本フィルは20年以上前に、オーケストラと社会を結ぶ窓口として「音楽の森」という専門部署を設けました。森に暮らす全ての生命が、調和しながら世界を築いているように、日本フィルとつながりのある人々の輪を森に見立て、音楽を通して結び合い、活動を広げることを目的としています。

そのために「音楽の森」は、オーケストラや音楽の持つちからを多くの方へ、様々な方法で届け、音楽を通じた教育活動、社会活動を幅広く展開しています。

具体的には、学校や施設などへのアウトリーチ活動をはじめ、被災地へ音楽を届ける「被災地に音楽を」、企業や自治体との連携事業等、年間150公演近く実施しています。

今後も、「あらゆる人々へ、世代へ、地域へ、世界へ」目を向けるとともに、「今、何をすべきかオーケストラ」の問いかけのもと、さらに積極的な社会貢献活動を展開してまいります。

(文責：音楽の森)

日本フィルHP内 日本フィルの社会への取組について



◆「音楽の森」の活動(抜粋)



<杉並出張コンサート>
友好提携を結ぶ杉並区の学校や施設へ室内楽の演奏をお届けしました



<被災地に音楽を>
福島県南相馬市原町第一中学校吹奏楽部への楽器指導の様子



<60歳からの楽器教室>
杉並区在住の60歳以上の方を対象に開催。今年度で22目を迎えました



浅野燃系株式会社 双葉営業所(福島県双葉郡)のカフェスペースで爽やかな5月に地域にお住いの方々対象に木管五重奏



双葉町(同左営業所)で、12月に温かな響きの金管五重奏で、クリスマスコンサートをお楽しみいただきました。



うるおい
すこやかに
ずっと



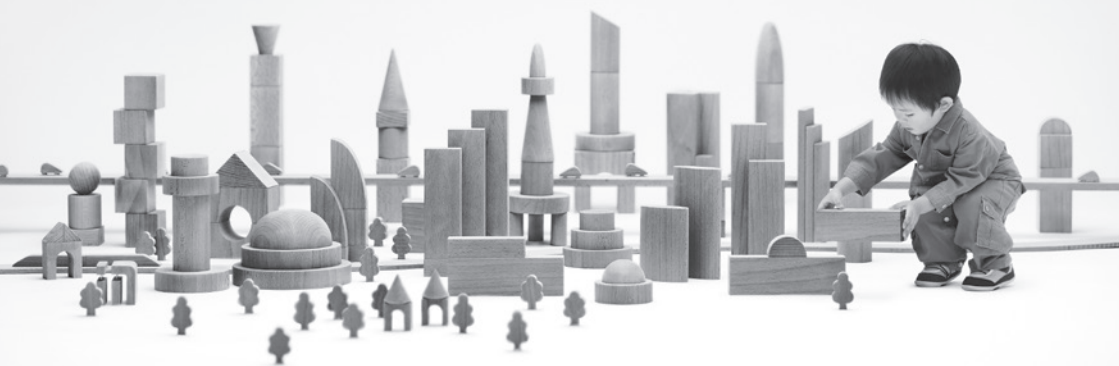
お求めは近隣のスーパー、ドラッグストア等で。

自然派のロングセラー アロエエキス配合スキンケア
(保湿成分)
ウテナ モイスチャーは1983年生まれ いつもずっと あなたのそばに



株式会社 ウテナ
〒157-8567 東京都世田谷区南島山1-10-22
お客様相談室 0120-305411 www.utenaco.jp

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
in 鹿島

木を植え、
森を育てることも、
街づくりの
大切な一部なんです。

三井不動産グループは北海道で約5,000ヘクタールの森林を保有、管理しています。その大きさは東京ドーム約1,063個分。この森が吸収するCO2は年間、約21,315トンにもなるそうです。人の手で1本1本苗木を植え、下刈り、間伐などの手入れをして健康な森に育てる。そして、伐採適期を迎えた木材や間伐材を、ららぽーとや日本橋の街づくりに活用し、「植えるー育てるー使う」のサイクルを回し続けて、森を守っているんだって。街づくりには森や緑を生かすことが大切なんだな、と思いました。



三井のすずちゃん



◀三井のすずちゃんページはこちら

さあ、街から未来をかえよう

& 三井不動産グループ
MITSUI FUDOSAN GROUP

三井不動産グループ保有林 北海道 深川市湯内

ストーリーを変える、 ケミストリー。

新しいものは、化学反応から生まれる。
化学の力で、もっとうい未来へ。

UBE Transform
Tomorrow
Today

最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より
楽器体験



公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
<http://www.suginamikoukaidou.com/>
※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人が繋がる喜びをもっとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力もちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。

しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたくと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長 平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】

三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)
普通預金 0242402

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

その他右ページも御覧ください

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。

右の二次元コードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

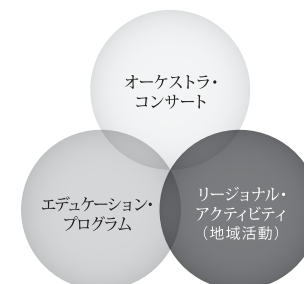


ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。(敬称略)

特別会員 丸文株式会社 代表取締役社長兼最高経営責任者 飯野 亨

パトロネージュ 匿名2名

日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

パトロネージュ【個人寄付会員】

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費:3万円/5万円/12万円/20万円/50万円/100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。
年会費:1万円

特別会員【法人寄付】

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ:日本フィル事務所 TEL03-5378-6311(10-18時、土日祝日休)

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 船越 真樹

アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 庸夫

赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静

あすか製菓株式会社 代表取締役社長 山口 惣大

株式会社アトックス 代表取締役社長 矢口 敏和

株式会社アドバンス都市開発
代表取締役 古澤 孝

株式会社アドビビジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田 昭司

イソソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世

株式会社泉商会 代表取締役 八方 健介

株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一

磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一

稲畑産業株式会社 代表取締役社長 稲畑勝太郎

株式会社インフォマート 代表取締役社長 中島 健

株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇

内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行

宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 古賀 源二

株式会社AIT 代表取締役社長 大熊 克美

ABCシステム株式会社 代表取締役社長 兎玉 光宏

株式会社エイブル&パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤 茂

株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 高橋 常夫

NGB株式会社 代表取締役社長 宮崎 潔

株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一

エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治

大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一

株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎

岡三証券株式会社

荻窪タウンセブン株式会社

小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕

株式会社ONODERA GROUP
代表取締役会長兼社長 小野寺裕司

公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦

株式会社カカコム 代表取締役社長 村上 敦浩

鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一

鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本 和雄

鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉田 英信

株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎

株式会社カナデン 代表取締役社長 本橋 伸幸

株式会社 歌舞伎座 代表取締役社長 安孫子 正

株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂

社会医療法人河北医療財団 理事長 河北 博文

川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己

北野建設株式会社 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕

キッコーマン株式会社
代表取締役社長CEO 中野祥三郎

キヤノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗富士夫

キューピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 高宮 満

共和建物管理株式会社 代表取締役 平 浩

株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂

キリンホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎 功典

株式会社きんでん 取締役社長 上坂 隆勇

株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次

グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和

京王重機整備株式会社 代表取締役社長 寺田雄一郎

株式会社京王設備サービス 取締役社長 梁瀬 哲夫

京王電鉄株式会社
代表取締役社長社長執行役員 都村 智史

株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛

株式会社興建社 代表取締役 水島 隆明

コーザイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和

株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸

株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫

コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄

株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎

株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦

佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一

三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一

山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大

サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪 剛史

三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸

ジエールサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博

ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志

株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三

株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎

清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸

株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 眞一

株式会社シェルター 代表取締役会長 木村 一義

ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本 達也

株式会社ジャックス 代表取締役社長 村上 亮

株式会社ジンテック 代表取締役社長 柳 秀樹

杉山商事株式会社 代表取締役会長 杉山 健

住友ベークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦

株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之

全国保証株式会社 代表取締役社長 青木 裕一

第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一

株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子

大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明

大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 睦朗

大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英

大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久

高砂熱学工業株式会社
代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人

千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 永田 裕之

千代田化工建設株式会社 代表取締役社長 太田 光治

株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和

塚本総業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清

ディアンドデパートメント株式会社
代表 ナガオカケンメイ

学校法人帝京大学 理事長 沖永 佳史

株式会社T&Aマネジメント 代表取締役 長田忠千代

THK株式会社 代表取締役会長 寺町 彰博

株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 佐野 傑

東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 早川 毅

株式会社東急コミュニティー 取締役社長 木村 昌平

東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 城田 宏明

株式会社東京交通会館 代表取締役社長 興野 敦郎

東京都杉並区 区長 岸本 聡子

東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記
 東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 谷口 昌伸
 戸田建設株式会社 代表取締役会長 今井 雅則
 学校法人東京音楽大学 理事長 丸山恵一郎
 株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司
 株式会社永谷園ホールディングス
 代表取締役会長 永谷栄一郎
 株式会社ナミキ 代表取締役会長 並木 洋一
 日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 三輪 正浩
 株式会社ニフコ 代表取締役社長 柴尾 雅春
 日本精工株式会社
 取締役 代表執行役社長・CEO 市井 明俊
 日本製鉄株式会社 代表取締役社長 今井 正
 日本電子株式会社
 代表取締役社長 兼 CEO 大井 泉
 日本パーカラライジング株式会社
 株式会社ネイチャーズウェイ
 代表取締役社長 萩原 吉晃
 根本特殊化学株式会社 代表取締役社長 根本美恵子
 パイオニア株式会社
 代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗
 ハウス食品グループ本社株式会社
 代表取締役社長 浦上 博史
 株式会社博報堂 代表取締役社長 水島 正幸
 ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡周一郎
 阪和興業株式会社 代表取締役社長 中川 洋一
 東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野 直樹
 株式会社美禰 代表取締役 堀 哲昭
 非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸
 ひびき・パース・アドバイザーズ
 代表取締役社長 清水 雄也

株式会社ファミリーコ 代表取締役 新庄真帆子
 富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山 好映
 富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一
 古河産業株式会社 代表取締役社長 伊藤 啓真
 合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子
 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
 ホッカンホールディングス株式会社
 代表取締役社長 池田 孝資
 株式会社ポニーキャニオン
 代表取締役社長 吉村 隆
 本田技研工業株式会社
 取締役 代表執行役社長 三部 敏宏
 株式会社牧野フライス製作所
 取締役社長 宮崎正太郎
 マネックスグループ株式会社
 代表執行役社長CEO 清明 祐子
 株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩
 株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博
 丸文株式会社
 代表取締役社長兼最高経営責任者 飯野 亨
 丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎
 株式会社三井住友銀行 頭取CEO 福留 朗裕
 三井倉庫ホールディングス株式会社
 代表取締役社長 古賀 博文
 三井不動産株式会社 代表取締役会長 菰田 正信
 株式会社三越伊勢丹ホールディングス
 特別顧問 石塚 邦雄
 三菱HCキャピタル株式会社
 代表取締役 社長執行役員 久井 大樹
 三菱オートリース株式会社
 代表取締役社長 高井 直哉

三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志
 三菱地所株式会社 執行役社長 中島 篤
 三菱自動車工業株式会社
 取締役代表執行役社長 兼 最高経営責任者 加藤 隆雄
 三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次
 三菱倉庫株式会社 代表取締役 社長 斉藤 秀親
 株式会社三菱UFJ銀行 頭取 半沢 淳一
 三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
 取締役社長 兼 グローバルCEO 小林 真
 武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通
 明治安田生命保険相互会社
 取締役代表執行役社長 永島 英器
 株式会社明和住販流通センター
 代表取締役 塩見 紀昭
 メッドサポートシステムズ株式会社
 代表取締役 谷川ひとみ
 株式会社メディアグラフィックス
 代表取締役社長 我妻まどか
 株式会社メルコホールディングス
 代表取締役社長 牧 寛之
 森社会保険労務士事務所 所長 森 康之
 株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也
 山崎製パン株式会社
 UBE株式会社 取締役会長 山本 謙
 ユウキフーズシステム株式会社
 代表取締役社長 田中 秀和
 横河電機株式会社
 米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介
 リガク・ホールディングス株式会社
 代表取締役社長 川上 潤

株式会社リョーサン
 代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦
 株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広
 株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也
 ローム株式会社
 代表取締役社長 社長執行役員 松本 功

匿名5名

(2025年3月1日現在・50音順・敬称略)

パトネージュご芳名

会田 雅美 東京都
 青山 や和美 東京都
 秋元 重樹 東京都
 明田 純次 埼玉県
 浅野 英和 東京都
 朝吹 理郎 東京都
 厚田 俊彰 神奈川県
 阿部 康允 神奈川県
 新井 秀隆 東京都
 荒木 康一 神奈川県
 荒蒔 純子 神奈川県
 有江 祐一郎 東京都
 安西 桂子 東京都
 飯田 百栄 東京都
 飯田 茂 東京都
 家近 信子 東京都
 家近 重雄 東京都
 五十嵐 慧博 東京都
 池浦 隆光 東京都
 池田 光司 東京都
 池野 卓志 千葉県
 池谷 邦雄 東京都
 石澤 秀雄 神奈川県
 石塚 貴博 東京都
 石津 昌好 東京都
 石橋 直人 東京都
 伊藤 浩良 東京都
 伊藤 順子 神奈川県
 伊藤 達明 東京都
 井上 泰邦 東京都
 井上 陽子 東京都
 岩瀬 昭三 神奈川県
 岩田 潤 東京都
 上田 恒彦 神奈川県
 上野 麗子 東京都
 植村 三雄 東京都
 宇賀 裕三 神奈川県
 白井 潤 東京都
 内村 恒彦 神奈川県
 江口 麗子 東京都
 大上 三雄 東京都
 大久保 昇 神奈川県
 大竹 広明 神奈川県
 太田 五郎 神奈川県
 太田 達男 千葉県
 大塚 宣夫 東京都
 大森 京太 東京都
 岡本 普

岡田 尚子 埼玉県
 岡田 史子 神奈川県
 尾上 洋子 東京都
 小野 けい子 岩手県
 小野 健一 岩手県
 小幡 尚孝 東京都
 小原 道生 東京都
 折田 昌子 東京都
 風間 沙織 神奈川県
 賀澤 裕三 福島県
 鹿島 英重 東京都
 片貝 英二 東京都
 片山 茂 千葉県
 片山 史子 東京都
 桂 壹康 静岡県
 加藤 丈夫 東京都
 加藤 久喜 東京都
 加藤 頼宣 東京都
 金子 清 埼玉県
 金子 肇 千葉県
 上條 貞夫 東京都
 香山 和子 神奈川県
 川合 孝一 千葉県
 河田 義宏 東京都
 川畑 雅義 東京都
 菅野 治幸 神奈川県
 菊池 和美 東京都
 喜多 久江 東京都
 北村 篤嗣 埼玉県
 北村 盛弘 神奈川県
 木村 恵司 神奈川県
 草刈 隆郎 東京都
 久野 哲男 千葉県
 熊谷 朝子 東京都
 倉谷 宏樹 東京都
 栗原 真知子 埼玉県
 畔柳 信雄 東京都
 甲賀 一宏 埼玉県
 胡口 靖夫 埼玉県
 小林 和夫 東京都
 小林 ずえ 東京都
 小林 裕美 東京都
 駒見 俊彦 東京都
 五味 康昌 神奈川県

酒井 仲柄 長野県
 坂井 康英 神奈川県
 酒巻 哲 神奈川県
 定形 武男 神奈川県
 佐藤 寛正 東京都
 佐藤 昭一 東京都
 佐藤 正知 東京都
 佐藤 順英 福島県
 座間 淑美 神奈川県
 澤井 精一 東京都
 島田 晴雄 東京都
 清水 幸雄 東京都
 下河辺 美知子 神奈川県
 下田 英一 東京都
 生島 貴司 千葉県
 新庄 真帆 大阪府
 晋友会 千太郎 東京都
 菅 太郎 東京都
 杉本 功 東京都
 杉山 秀子 東京都
 杉山 浩明 東京都
 杉山 祐二 東京都
 住野 兼英 東京都
 関 糸子 東京都
 妹尾 厚 東京都
 仙石 通 千葉県
 仙田 神子 大分県
 宗 郁郎 東京都
 染野 幸徳 東京都
 空田 延幸 神奈川県
 高井 宏忠 東京都
 高須 幸雄 東京都
 高田 信子 東京都
 武岡 智郎 東京都
 富知男 東京都
 田中 稀一郎 東京都
 田中 博幸 東京都
 田中 将介 神奈川県
 田辺 三基 東京都
 田村 一 山梨県
 田村 浩章 東京都
 塚本 雅夫 東京都
 辻 和久 東京都
 蔦井 厚仲 東京都
 津田 義久 東京都

常石 博之 東京都
 積田 孝一 東京都
 一般社団法人 合唱団
 東京プロイデ 東京都
 東瀬 朗 東京都
 時枝 直満 新潟県
 徳田 陽一 東京都
 外山 雄三 東京都
 中尾 誠利 神奈川県
 ナガオカケンメイ 東京都
 中島 奈穂 東京都
 中島 美知子 東京都
 長瀬 雅則 東京都
 中園 和博 東京都
 仲田 喜義 東京都
 中西 祥子 東京都
 永野 琢夫 東京都
 中村 公一 東京都
 中村 禎良 東京都
 那須 雄治 東京都
 棗 年紀・綾 東京都
 新倉 啓介 東京都
 西澤 公男 東京都
 西村 醇子 神奈川県
 日本フィルハーモニー
 協会 沢支部 埼玉県
 二村 英之 東京都
 布村 清美 東京都
 沼口 順子 東京都
 根本 直之 千葉県
 野谷 文彦 東京都
 箱崎 一彦 千葉県
 蓮見 正純 東京都
 濱田 尚人 東京都
 原 俊博 千葉県
 針谷 博史 東京都
 日高 好男子 東京都
 平井 邦子 神奈川県
 平田 邦夫 神奈川県
 平田 正 神奈川県
 平林 直哉 東京都
 広瀬 晴子 大分県
 廣田 直人 東京都
 深沢 茂実 神奈川県

深見 敏正 東京都
 井福 英昭 東京都
 福田 裕一 東京都
 藤井 薫 東京都
 藤沢 由紀子 東京都
 藤原 真也 東京都
 星 桂太 東京都
 細谷 義徳 千葉県
 牧野 澄夫 東京都
 増井 俊之 神奈川県
 増田 文彦 神奈川県
 松尾 譲 東京都
 松田 美希 東京都
 松村 美千代 東京都
 真野 美子 神奈川県
 三木 繁光 東京都
 三木 茂之 東京都
 峯島 裕二 兵庫県
 村上 純子 埼玉県
 村上 洋美 東京都
 村上 泰郎 東京都
 持田 泰 神奈川県
 元永 徹司 神奈川県
 森 稔樹 神奈川県
 森川 智之 神奈川県
 森田 大輔 神奈川県
 森田 八ルヨ 東京都
 矢口 敏和 千葉県
 矢倉 俊紀 東京都
 山上 典彦 東京都
 山口 幸子 東京都
 山口 仁栄 東京都
 山口 岳彦 栃木県
 山口 達之 長崎県
 山口 みどり 東京都
 山越 章弘 長野県
 山田 敏之 神奈川県
 山田 宏己 東京都
 山村 美絵 東京都
 山本 高稔 東京都
 山本 棟子 東京都
 油井 直次 東京都
 吉江 健志 千葉県
 吉川 美保 東京都
 吉田 知世 東京都

吉谷 惠美子 神奈川県
 吉山 美子 神奈川県
 吉村 真幸 埼玉県
 吉村 匡則 東京都
 若林 昭子 東京都
 渡辺 和子 東京都
 渡邊 規久雄 東京都
 渡邊 直 東京都
 渡邊 裕志 山口県
 Maru
 M.K.

匿名61名

(2025年1月30日現在)
 50音順・敬称略

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシックミュージック

<https://members.tvuch.com>



Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で視聴可能期間はいつでも視聴いただけます(販売期間は特に記載のないものは6ヶ月です)。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

9月13日 **さいたま定期演奏会** 指揮:原田 慶太楼 ヴァイオリン:辻 彩奈 **3/12**
モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番 **まで!**

9月21日 **横浜定期演奏会** 指揮:カーチュン・ウォン ピアノ:ゲルハルト・オピッツ **3/20**
ブラームス:ピアノ協奏曲第2番 チャイコフスキー:交響曲第4番 **まで!**

10月18日 **東京定期演奏会** 指揮:小林 研一郎 ピアノ:高木 竜馬
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ブラームス:交響曲第1番

10月27日 **名曲コンサート**
指揮:広上 淳一 ソプラノ:中村 恵理 メソソプラノ:福原 寿美枝 テノール:宮里 直樹
バリトン:高橋 宏典 オルガン:長井 浩美 合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団
合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団
J.S.バッハ:主よ、人の望みの喜びよ ヴェルディ:レクイエム 他

11月2日 **東京定期演奏会** 指揮:オーボエ:フランソワ・ルルー
ラフ:シンフォニエッタ メンデルスゾーン(タルクマン編曲):「無言歌集」より
メンデルスゾーン:交響曲第3番《スコットランド》

11月9日 **さいたま定期演奏会** 指揮:小林 研一郎
リムスキー=コルサコフ:交響組曲《シェエラザード》

11月29日 **東京定期演奏会** 指揮:パヴェウ・カプワ
シューマン:交響曲第2番

12月13日 **さいたま第九演奏会2024**
指揮:下野 竜也 ソプラノ:富平 安希子 アルト:小泉 詠子 テノール:糸賀 修平
バリトン:宮本 益光 合唱:埼玉第九合唱団
ニコライ:歌劇《ウインザーの陽気な女房たち》序曲
ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》

1月11日 **さいたま定期演奏会** 指揮:沼尻 竜典
ドヴォルジャーク:交響曲第9番《新世界より》

1月17日 **東京定期演奏会** 指揮:山田 和樹
エルガー:行進曲《威風堂々》第1番 エルガー:交響曲第2番

3月1日 **名曲コンサート** 指揮:カーチュン・ウォン ヴァイオリン:小林 美樹
伊福部昭:管絃楽のための《日本組曲》 チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲
ムソルグスキー(ラヴェル編曲):組曲《展覧会の絵》



❖ 新入団員紹介 ❖

新入団員に10の質問!

チェロ

篠原 和仁 SHINOHARA Kazuhito

チェロに新たに入団いたしました
しのはらかずひと
篠原和仁をご紹介します。



©井村 重人

- 1 誕生日 8月28日
- 2 私はこんな人 愛鳥家
- 3 楽器を始めたきっかけ 近所に先生がいたから
- 4 音楽家になっていなかったら? 生物学の研究者
- 5 時間があったら何をしたい? ゲームしたい
- 6 リラックス方法は? 運動して、風呂入って、寝る!
- 7 好きな映画を一つ教えてください BIG FISH
- 8 座右の銘があれば 諸行無常
- 9 日本フィルに入団が決まった瞬間の気持ちを一言で ホットした
- 10 ずばり、今のところ日本フィルはこんなオケだと思う 乗り心地の良い車
- 11 最後にお客様へのメッセージをお願いいたします

みなさんとコンサートホールで感動や体験を共有できるのを
楽しみにしています!

◆新入団のお知らせ

2025年2月1日にトロンボーン・セクションに福島莉那が入団いたしました。今後の活躍にご期待ください。

✉ メルマガ登録のススメ!

日本フィルからお届けするメルマガ「日本フィルNEWS」で最新情報をGET! 月に数回、発売日情報やホットなニュースをお届けします。時にはチケットプレゼントや優待のお知らせも! ぜひご登録ください。



◆テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22:54~23:00(第3週、第4週は再放送)。ぜひご覧ください!



あの名曲の、あの作曲家の、あの楽器の・・・知っていれば演奏会が10倍楽しくなるお話。見れば演奏会に行ってみたくなる、さまざまなオーケストラの楽しみ方を2分に凝縮!!!

映画プロデューサーであり、日本フィルの評議員となりクラシックの沼にはまりつつある村上典史子の素朴な疑問に、クラシック音楽界、そして日本フィルを知り尽くす音楽評論家・奥田佳道がお答えします。親しみやすく、さまざまな切り口でクラシック音楽の扉を開きます。



- ①毎月10日・20日の19時 日本フィルのSNSで公開!
②ロングバージョン「2分わかる大人のためのオーケストラ入門Plus+」をYoutube公開
③これまでの「5分でわかる!大人のためのオーケストラ入門」もそのままアーカイブ化

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

1月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。

(50音順・敬称略) 匿名5名

ご寄付の方法

ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願いします。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター 〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1 TEL: 03-5378-5911(平日10時~17時) FAX: 03-5378-6161(24時間) E-mail: order-ticket@japanphil.or.jp

創立指揮者 渡邊 暁雄
桂冠名誉指揮者 小林 研一郎
名誉指揮者 ルカーチ・エルヴィン
名誉指揮者 ジェームズ・ロッホラン
客員首席指揮者 ネーメ・ヤルヴィ

首席指揮者 カーチュン・ウォン
桂冠指揮者兼芸術顧問 アレクサンドル・ラザレフ
フレンド・オブ・JPO(芸術顧問) 広上 淳一

ソロ・コンサートマスター... 扇谷 泰朋
ソロ・コンサートマスター... 木野 雅之
ソロ・コンサートマスター... 田野倉雅秋
アシスタント・コンサートマスター... 千葉 清加
第1ヴァイオリン... 伊藤 太郎 太田 麻衣 九鬼 明子
齋藤 政和 榊 渚 竹歳 夏鈴
谷崎 大起 田村 昭博 中谷 郁子
西村 優子 平井 幸子 本田 純一
第2ヴァイオリン... 遠藤 直子 大貫 聖子 岡田 紗弓
加藤 祐一 神尾あずさ 川口 貴
佐藤駿一郎 末廣 紗弓 豊田 早織
町田 匡 松川 葉月 山田 千秋
ヴィオラ... 安達 真理☆ 江藤 史織 小侯 由佳
小中澤基道 児仁井かおり 高橋 智史
中川裕美子 中溝とも子 高澤 稚奈

ソロ・チェロ... 門脇 大樹
ソロ・チェロ... 菊地 知也
チェロ... 石崎 美雨 伊堂寺 聡 江原 望
大澤 哲弥 久保 公人 篠原 和仁
山田 智樹

コントラバス... 高山 智仁 鈴村 優介 成澤 美紀
宮坂 典幸 森田麻友美 山口 雅之
フルート... 真鍋 恵子 齋藤 光晴 難波 薫
オーボエ... 杉原由希子 松岡 裕雅 佐竹 真登
クラリネット... 伊藤 寛隆 楠木 慶 照沼 夢輝
堂面 宏起

ファゴット... 田吉佑久子 鈴木 一志 中川日出鷹
ホルン... 丸山 勉☆ 信末 碩才 伊藤 舜
原川翔太郎 村中 美菜

ソロ・トランペット... オッタビアーノ・クリスト・フォリ
トランペット... 大西 敏幸 犬飼 伸紀 中里 州宏
中務 朋子 星野 究

トロンボーン... 伊藤 雄太 笠間 勇登 福島 莉那
バス・トロンボーン... 中根 幹太
チューバ... 柳生 和大
ティンパニ... エリック・バケラ 池田 健太

パーカッション... 大河原 渉
ハーブ... 松井 久子

楽団長... 星野 究
チーフステージマネージャー... 阿部 紋子
ステージスタッフ... 長橋 健太 森田 大翔
チーフインスペクター... 佐藤駿一郎
インスペクター... 鈴村 優介 谷崎 大起
ライブラリアン... 鬼頭さやか 杉本 哲也

理事 長(代表理事): 平井 俊邦
副理事長(代表理事): 五味 康昌
専務理事(代表理事): 福井 英次
常務理事(代表理事): 後藤 朋俊

監 評 議 員 会 長: 上條 貞夫
評 議 員: 青井 浩 安孫子 正
荒崎 康一郎 石村 等
稲垣 尚 内川 清雄
大塚 宣夫 海堀 周造
梶浦 卓一 河北 博文
喜多 崇介 木村 恵司
久保田 隆 小林 研一郎
島田 精一 津田 義久
西澤 豊 野間 省伸
福満 一夫 村上 典史子
山口 多賀幸

名 譽 顧 問: 熊谷 直彦
名 譽 顧 問: 島田 晴雄
名 譽 顧 問: 田邊 稔

コミュニケーション・ディレクター: マイケル・スベンサー

マネージメント・スタッフ: 浅見 浩司 磯部 一史
江原 陽子 及川ひろか
小川紗智子 荻島 里帆
賀澤 美和 柏熊由紀子
小須田 萌 佐々木文雄
澤田 智夫 篠崎めぐみ
杉山 綾子 杉山まどか
高橋 勇人 田中 正彦
槌谷 祐子 中村沙緒里
西田 大輔 西田 真菜
長谷川 珠子 藤田 千明
藤村 益江 別府 一樹
益満 行裕 宗澤 晶子
山岸 淳子 吉岡 浩子
新井 康允 伊波 睦一
永島 義郎 南部 洋一
吉江 信博

団 友:
青柳 哲夫 青山 均 赤堀 泰江
新井 豊 石井啓一郎 伊藤 恒男
伊波 睦 宇田 紀夫 遠藤 功
遠藤 剛史 大石 修 大川内 弘
寛 美知子 金本 順子 蒲谷 隆行
川口 和宏 菊田 秋一 岸良 開城
吉川 利幸 木村 正伸 小林 俊夫
小山 利幸 齋藤 千種 佐々木 裕司
佐藤 玲子 菅原 光 高木 裕理
高木 雄司 高木 洋 高倉 実
田沢 雄 立川 和男 堂阪 俊子
富永 尚代 豊田 尚生 中川 二郎
橋本 健一 中務 幸彦 奈切 敏郎
福島 洋 畑井 代子 平賀 法子
三本 喜郎 松本 克巳 松本 伸二
森 茂 宮武 良平 三好 明子
渡辺 哲雄 山下 進三 山科 淑子

チケットお申込・お問い合わせ

[日本フィル・サービスセンター]

TEL.03-5378-5911(平日10時~17時)

eチケット▶ <https://eticket.japanphil.or.jp>

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1 TEL.03-5378-6311

<https://japanphil.or.jp>

公式 X(旧Twitter)
@Japanphil



公式アカウント



公式インスタグラム



日本フィル公式YouTube YouTube

「2分でわかる!
大人のためのオーケストラ入門Plus+」

毎月10日・20日にお届け



「Welcome クラシック」

毎週水曜日 22:54~23:00 放送中!!